

# 事業概要シート

施策 0602 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進 <>の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額  
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

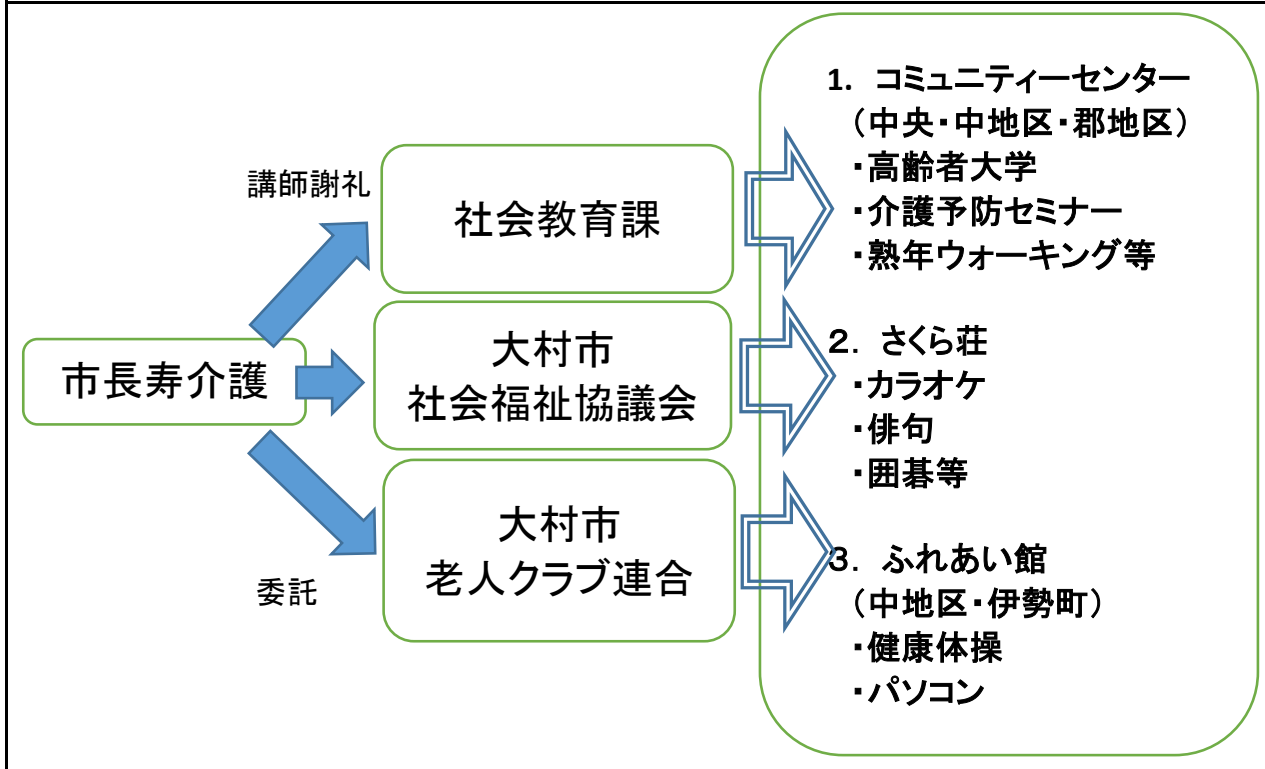
事業名	熟年大学校事業	現状維持	予算額	10,960 千円
			<<	10,661 >>千円
事業期間	平成15年度 ~	財 源 内 訳	国庫支出金	2,741 千円
			県支出金	1,370 千円
根拠法令 要綱等	大村市熟年大学校事業実施要領		地方債	千円
			その他	2,959 千円
			一般財源	3,890 千円

## 【事業の目的・概要・対象】

1) 目的  
 高齢者の「生きがい・学習意欲」を促進する講座を開催し、活動的な高齢者を増やすことにより、介護予防につなげる。

2) 概要  
 コミュニティーセンター、ふれあい館等を利用して趣味的なものから教養講座までの幅広い内容で講座を開催し、高齢者の「生きがい・学習意欲」を高める。

3) 対象  
 市内に住所を有する65歳以上の高齢者



## 【背景】

高齢者の生きがいづくり・生涯学習に対する意識は高く、毎年延べ10,000人超えの受講者で推移している。  
 自立状態の高齢者が参加できる社会資源は、介護予防施策として重要である。

担当課	福祉保健部 長寿介護課	課長	前川 靖彦
担当者	塚原 麻衣	問合せ先	0957-53-8141 (内線203)

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	熟年大学校講座開催回数	回	879	862	846	862	862
②		目標値					

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	専門講座延べ受講者数	人	11,375	14,250	11,488	12,138	12,138
②		目標値					

## 【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	7,501	10,218	10,661	10,960	10,960	10,960	61,260
国庫支出金	1,876	2,547	2,666	2,741	2,741	2,741	15,312
県支出金	937	1,277	1,333	1,370	1,370	1,370	7,657
地方債							0
その他	2,099	2,861	2,878	2,959	2,959	2,959	16,715
一般財源	2,589	3,533	3,784	3,890	3,890	3,890	21,576
人件費	582	945	873	873	873	873	5,018
職員(人)	0.08人	0.13人	0.12人	0.12人	0.12人	0.12人	0.69人
時間外勤務(h)	0h	0h	0h	0h	0h	0h	0h
嘱託員(人)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	8,083	11,163	11,534	11,833	11,833	11,833	66,278

妥当性 (市の関与)	高齢者が生きがいを持って健康で自立していくには、介護予防が不可避であり、この事業は二次的であるが、高い介護予防効果が望めるものである。そのため、高齢者福祉を目的に、介護予防を推進するために本事業を市が実施する必要性は高い。
有効性 (施策貢献度)	高齢者の生きがいづくり対策につながるこの事業は、高齢者福祉を目的とした二次的な介護予防につながる事から施策効果は高い。
効率性 (コスト)	熟年大学校の実施は、高齢者の生涯学習と位置づけ大村市教育委員会で実施する方法と大村市老人福祉センターなどの既存の市の高齢者活動支援施設を活用する方法をとっており、実施にかかるコストは講師謝金だけであり、削減の余地はなしと判断される。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり

評価調整 委員会評価	
---------------	--